

Startup Climbing Map

開業登山マップ 汎用版

店を持たずに独立する人の、共通の登り方。ひと合目ずつ、あなたの職種の言葉で。

—— 秋元進吾

この地図は、店舗を構えずに「訪問・出張・暮らしのお手伝い」で独立したい人のための、**職種を問わない共通のチェックシート**です。訪問美容・鍼灸・便利屋・家事代行・・・どの仕事でも、登る順番はほとんど同じでした。固有名詞の部分は空欄にしているので、下の「職種変数表」で**あなたの職種の言葉**を書き込みながら登ってください。

📌 登り方：上から順に、できた項目の□にチェック。チェックが埋まった一番上の合目が、今のあなたの現在地です。

職種変数表・・・あなたの職種で、この地図を自分のものにする（10項目）

各合目の「変数表①～⑩」は、ここの番号です。調べて分かったことを、ヒントの横に書き込んでください。

① 職種名	例：訪問理容／出張カメラマン／買い物代行
② 必須資格（国家資格の有無）	例：理容師免許／なし（民間資格を推奨）
③ 監督官庁・確認窓口	例：保健所／都道府県の〇〇課／市の〇〇係
④ 作業できる場所・相手の法的制限	例：外出が難しい方のみ／「マッサージ」と名乗らない
⑤ 紹介機関（誰に会いに行くか）	例：ケアマネ・施設／写真館・式場／管理会社／SNS
⑥ 報告の相手	例：ご家族／担当者／依頼主
⑦ 単価帯・所要時間	例：1件〇〇～〇〇円・〇分
⑧ 自治体の助成・委託制度	例：利用券／委託事業／なし
⑨ 推奨する追加資格	例：介護職員初任者研修／民間資格
⑩ 特有のリスクと保険	例：物損・切創・感電／賠償責任保険〇〇万円

Base ベースキャンプ | 出発前に、決める

ふもと・準備

- ☐ 「店を持たずに、訪問・出張で独立する」と自分の中で決めた
- ☐ 自分の職種を一言で書けた（例：訪問〇〇／出張〇〇／〇〇代行）・・・変数表①
- ☐ 活動エリア（市区町村）をだいたい決めた
- ☐ 必須の資格・免許の有無を確認した（国家資格が要る仕事か、なくても始められる仕事か）・・・変数表②

ガイドの一言

ここでは「決める」だけで十分です。完璧な計画より、方向を決めることが最初の一步。地図は、歩きながら書き足せます。

1st 一合目 | 制度と届出を知る

最初の関所

- ☐ 自分の職種の「監督官庁・確認窓口」を書き出した（保健所／都道府県の担当課／自治体の窓口など）・・・変数表③
- ☐ 届出の要否・様式・期限を、その窓口で電話で確認した（自治体ごとに違うので、電話一本が最短）
- ☐ 「できること・できないこと」の法的な線引きを理解した（資格が要る行為、許可が要る作業、名乗ってはいけない名称）・・・変数表④
- ☐ その線引きを自分の言葉で1枚に書いた（お客さまに聞かれたとき、すっと答えられるように）

ガイドの一言

どの職種でも、ここが最初の関所でした。難しそうに見えて、実は「窓口で電話する」だけで確定します。後回しにしがちな手続きを一合目に置いたのは、ここが信頼の土台になるからです。

2nd 二合目 | 道具と安全をそろえる

装備

- ☐ 仕事に必要な道具・機材を一式そろえた（最初は最小限で）
- ☐ 衛生・安全の自分ルールを決めた（消毒・換気・作業前の確認など、職種に合わせて）
- ☐ お客さまの家で「触らないもの・預からないもの」を決めた（鍵・貴重品・パスワード・薬など）
- ☐ 万一のとき（体調変化・事故・破損）に、まず誰に連絡するかを決めた

ガイドの一言

安全は「コスト」ではなく、商品そのものです。家に上がらせてもらう仕事は、腕の前に「この人なら安心」で選ばれます。

3rd 三合目 | 身を守る備え（保険と取り決め）

関所その2

- ☐ 賠償責任保険に入った（物損・対人。自分の職種に合う補償かを確認）・・・変数表⑩
- ☐ 取り決め書（契約のたたき台）を用意した：訪問頻度／対応範囲／料金と支払方法／キャンセル規定／緊急時の連絡順序
- ☐ 同意書・事前確認シートを用意した（体調・既往・アレルギー・写真掲載の可否など、職種に合わせて）
- ☐ 「当日の体調不良によるキャンセルは無料」など、自分の方針を決めて明文化した

ガイドの一言

保険は「安心して仕事に集中する」ための道具です。ここをとばして登り始めないでください。取り決め書は難しい契約書でなくていい。A4一枚で、お互いが確認できれば十分です。

4th 四合目 | 料金とメニューを決める

値づけ

- ☐ 同業の相場を調べ、自分の単価を「範囲」で決めた（例：〇〇円～〇〇円）・・・変数表⑦
- ☐ 出張費・交通費の扱いを決めた（込みか別か、距離でどう変わるか）
- ☐ 料金表を1枚にした（あとから追加が出ない明朗さが、選ばれる理由になります）
- ☐ 自治体の助成・委託制度があるか調べた（あれば、お客さまへの案内がそのまま営業になります）・・・変数表⑧

ガイドの一言

安さで勝負しなくて大丈夫です。「範囲で示す・追加が出ない・理由が言える」の3つで、料金は信頼に変わります。

5th 五合目 | 紹介の地図をつくる（誰に会いに行くか）

山場

- ☐ 自分の職種の「紹介してくれる人」を書き出した（ケアマネ・施設／写真館・式場／管理会社／SNS・口コミ など）・・・変数表⑤
- ☐ 仕事のあとに「報告する相手」を決めた（ご家族・担当者・依頼主）・・・変数表⑥
- ☐ 活動エリアの紹介先を、名前と場所つきでリストにした（まず10件）
- ☐ 紹介する側に渡せる紙を1枚用意した（このサイトの記事や資料を見せながら説明できるように）

ガイドの一言

訪問の仕事の集客は、街のお店と全く違います。お客さまではなく「紹介してくれる人」に会いに行く。ここが山場です。

6th 六合目 | 営業＝関係づくり

歩く

- ☐ 挨拶トーク（30秒版・2分版）と、不在時に置いていく手紙を用意した
- ☐ 提案書（A4で2枚程度）を用意した
- ☐ 事前アポを取って訪問した。忙しい相手には、挨拶と資料だけで短時間で切り上げた
- ☐ 訪問したら、日付・相手・反応を一言メモに残した（4指標の「挨拶件数」がここから増えます）

ガイドの一言

営業は「売り込み」ではなく「思い出してもらう」仕事です。1回で決まらなくていい。顔を出した回数が、あとで効いてきます。

7th 七合目 | はじめての一件

初仕事

- ☐ 初回は、できればご家族や担当者に同席してもらった
- ☐ 作業後、その日のうちに短い報告をした（様子ひとつ・気づきひとつ・次回の目安）
- ☐ 次回の予定と、相性を確認した
- ☐ うまくいったこと・困ったことを、1行ずつ書き留めた

ガイドの一言

最初の一件は、お金より「型」を手に入れる回です。報告の一言が続くことが、次の紹介につながります。

Top 山頂 | 続ける仕組みにする

定期契約・習慣・AI

- ☐ 定期の契約（月〇回）を1件、結んだ
- ☐ 毎月、4つの数字だけふりかえる習慣をつけた（下の表）：挨拶件数・面談化率・定期契約数・月商
- ☐ 挨拶・手紙・提案書・報告・料金表を、AIに下書きさせて自分で仕上げる流れを作った（事務所ひとつぶんの手間が、ひとりで回ります）
- ☐ 次の山（メニュー追加・エリア拡大・単価の見直し）を、数字を見て決めた

ガイドの一言

山頂はゴールではなく、次の山の出発点です。定期契約が1件できたら、あなたの独立はもう「型」になっています。あとは同じ道を、少しずつ広げるだけ。

4指標の記録表・・・毎月この4つだけ見る

月	挨拶件数	面談化率（面談÷挨拶）	定期契約数	月商
1か月目				
2か月目				
3か月目				

目安：面談化率が3割を超えれば順調。定期契約が1件できたら、山頂のサインです。

今のあなたは、何合目？

上から順に□を入れて、チェックが埋まった一番上の合目が現在地です。

多くの人が止まるのは**一合目（届出）**と**三合目（保険）**。どちらも「電話一本」「申込一枚」で通れる関所なので、ここで止まっていたら、今日はそれだけやってください。

五合目から先は、職種ごとに紹介先が変わります。自分の職種の一式（下の配布室）を開くと、各合目が職種の言葉で埋まった状態から始められます。

Climb together

あなたの職種の「一式」は、配布室に置いてあります

この地図の各合目を、職種別に中身まで埋めた開業スターター一式（市場・制度調査／収支シミュレーション／開業登山マップ／AI事務局パック）を、無料で配っています。工事・リフォームの職人さんは「職人さんの資料室」、資格を活かす訪問職は「お店なし開業パック」、資格なしで始める暮らしの仕事は「暮らし出張便」へ。ひとりでは難しいときは、どの配布室からでも無料相談を受け付けています。

 職種別の一式は、ここから（スマホで読み取り）



職人さんの資料室

工事・リフォームの職人さんへ
<https://akimo10shin5.com/shokunin>



お店なし開業パック

資格を活かす訪問職（美容・鍼灸・整体など）へ
<https://akimo10shin5.com/kaigyoun>



暮らし出張便

資格なしで始める暮らしの仕事（家事・見守り・便利屋など）へ
<https://akimo10shin5.com/kurashi-bi>
n

開業登山マップ 汎用版 © 2026 秋元進吾

お知り合いへのシェア歓迎です。無断での販売・自作発言・中身の転載はご遠慮ください。

※ 制度・料金は地域や時期で変わります。届出・保険・料金は、必ず自治体や関係機関の最新情報でご確認ください。